



志茂田中だより

<https://www.ota-school.ed.jp/shimoda-js/>

令和7年11月7日発行7号

大田区立志茂田中学校

大田区西六郷 1-4-10

TEL 03-3732-9318



「学校部活動の地域展開」～不易と流行～

校長 青海 正

学校経営の重点の中に、「体験活動の充実」があります。部活動は、スポーツや文化活動に興味・関心のある同好の生徒が参加し、学校教育の一環として行われています。また、技能の向上を図る目的以外にも、異年齢との交流の中で、生徒同士や生徒と指導者等との好ましい人間関係の構築を図ったり、学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の涵養に資したりするなど、生徒の多様な学びの場として、教育的意義がとても大きい特別活動です。現在、日本全体で急速な少子化が進む中、将来にわたり全ての生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、生徒の自主的で多様な学びの場であった部活動の教育的意義を失うことのないよう継承しつつ、部活動の運営・指導等を改善しようとしています。文部科学省では、令和5年から7年までを「改革推進期間」と位置づけ、合同部活動や部活動指導員の配置により、地域と連携することや、学校外の多様な地域団体が主体となる地域クラブ活動へ展開することについて、地域の実情等に応じて可能な限り早期の実現を目指すよう、各自治体（例えば、設置者である大田区）に求めています。時代とともに変化する流行の部分です。一方、不易の部分もあります。生徒と保護者、それを導き支える指導者（顧問、部活動指導員、外部指導員）など、生徒を取り巻くすべての関係者が、良好な環境を築くためには、指導者の「人間力」が非常に重要です。生徒と指導者、保護者の間に信頼関係が存在し、指導者が適切な考え方と方法を身に付けていれば、世間で言われる不適切な指導は存在しないはずです。私を含め部活動に関わる大人には、自身の思考や行動について問い合わせを立て、答えを求める、考える習慣を身に付けるとともに、「人間力」を磨き続けて、部活動を支えてほしいと願います。

11月の主な予定

1日(土) 東京都教育の日	15日(土) おやじの会主催花火大会
3日(月) 文化の日	17日(月) 実力テスト（3年）※5時間授業 職員会議 teforu 移行（保護者）
4日(火) 朝礼 進路面談（4日～11日）（3年）	18日(火) 避難訓練 評議委員会
5日(水) 連合学芸会（演劇）※演劇部出演	20日(木) 公開授業日 セーフティ教室
6日(木) 連合学芸会（音楽）※2-4出演	21日(金) 公開授業日 特支連合スポーツ大会
7日(金) 補習教室（7日～11日） 教育実習終	22日(土) 土曜授業 新入生保護者説明会 道德地区公開講座 避難所開設体験（2年）
10日(月) 安全指導	23日(日) 勤労感謝の日 避難所開設体験（2年）
11日(火) 連合学芸会（英語）※2年生出演	24日(月) 振替休日
12日(水) 期末考查（英・理・美）※給食なし 学校安全衛生委員会	25日(火) 生徒朝礼
13日(木) 期末考查（数・社・保体）※給食なし 特支バスケットボール練習試合	27日(木) 進路会議①（3年）
14日(金) 期末考查（国・技家・音） 専門委員会	28日(金) 進路会議②（3年）

※12日(水)13日(木)22日(土)は、給食はありません。

1年移動教室 10月13日(月)～15日(水)



10月13日(月)～15日(水)の3日間、車山移動教室に行ってきました。スローガンは楽しい×メリハリ×協力=□とし、生徒同士がお互いを尊重し色々なアクティビティを通して□を獲得できた3日間でした。

自分の“楽しい”は仲間の“楽しい”なのかよく考え行動している姿を見て大きな成長を感じました。この経験を今後の人生に生かし、学校生活をより有意義なものにしていくことを期待してきたいと思います。

2年職場体験 10月14日(火)～16日(木)

10月14日(火)～16日(木)の3日間、54の事業所に分かれ職場体験を行いました。販売・レジ打ち・品出し・接客・保育など、各事業所で貴重な体験をしてきました。事業所で働く方々から、実際の体験とともに仕事の意義や心構えについて丁寧に優しくご指導いただきました。事後学習では、お礼状の作成や3日間の体験のふり返り等の学習を行っています。職場体験を通して、生徒が今後の人生や進路を考えるきっかけとなることを願います。



合唱コンクール 10月31日(金)

10月31日(金)に合唱コンクールが行われました。昨年度は合唱祭でしたが、今年度からはコンクールに形式を変更して実施しました。1,2年生は移動教室や職場体験後で練習時間が短い中でしたが、それぞれの学年で最優秀賞を目指し、昨年度よりも合唱練習に熱が入っていたように感じました。本番が近づくにつれて、体調を崩し欠席する生徒が増えて万全な状態ではなかったクラス、練習の取り組み方で気持ちがバラバラになるクラスなど、様々な課題に直面していました。それでも、これまでの練習を信じて臨んだ本番では、すべてのクラスがこれまでの成果を存分に発揮し、素敵な合唱をホール中に響かせていました。結果発表では勝ち負けだけにとらわれず、切磋琢磨し合った仲間への惜しみない拍手と、互いの健闘を称えあう姿がありました。行事を通して各クラスが団結し、成長する姿を見ることができ、嬉しく思っています。最後に、実行委員の頑張りがあったからこそ今回の合唱コンクールは成功したと言えます。本当に疲れ様でした。



学校安全衛生委員会 今年は8月頃より例年よりも早いインフルエンザの流行が報告されています。インフルエンザと新型コロナウイルスはどちらも飛沫感染を主体とした感染力の強いウイルスです。まめな手洗いや屋内でのマスク着用、人混みを避けるなどの基本的な対策に加えて、インフルエンザはワクチン接種が有効です。注射に加えて、昨年から点鼻タイプのワクチン「フルミスト」も登場しました。寒い冬を元気に乗り切るために、感染予防に努めていきましょう。